

病院薬剤師卒後研修プログラム概要版

病院名 神栖済生会病院

所在地 茨城県神栖市知手中央7-2-45



1 プログラムの名称

神栖済生会病院薬剤師卒後研修プログラム

2 プログラムの目的と特色

地域医療を担う薬剤師として、臨床薬学能力を養成し在宅医療を含め地域住民の健康維持に貢献出来る薬剤師を養成する。4年後には日病薬病院薬学認定薬剤師を目指し、9年後には地域医療に貢献できる薬剤師を目指す。

3 プログラムの企画立案及び実施責任者 薬剤科長

4 就労環境

(1)勤務病院の宿舎	なし
(2)薬剤師賠償保険	有
(3)学会、研究会等への参加	有
(4)勤務病院で指導薬剤師が取得している専門・認定薬剤師の資格	日病薬病院薬学認定薬剤師(2人) 漢方薬・生薬認定薬剤師(1人) 糖尿病療養指導士(1人) 心不全療養指導士(1人)
(5)取得可能専門・認定薬剤師 ★勤務病院 *協力病院	★日病薬病院薬学認定薬剤師 (2人) ★漢方薬・生薬認定薬剤師 (1人) ★糖尿病療養指導士 (1人) ★心不全療養指導士 (1人)
(6)薬剤師数	常勤(5)、薬剤補助(1)
(7)協力病院	検討中
(8)協力病院の宿舎	当院負担
(9)協力病院での給与	当院負担

5 指導体制

新人達成評価プログラムを用いて達成進捗状況を確認し、プリセプターが各自進捗状況に応じて指導する。

6 プログラムの計画

1年目	基本的調剤、医薬品供給管理、医療スタッフへの医薬品説明、DI 補助、院内製剤、無菌製剤を行う。
2年目	がん化学療法、病棟業務、救急室・手術室サポート業務を行う。 取得を目指す領域の選択を行う。
4～8年目	日病薬病院薬学認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定薬剤師を取得。さらに漢方薬・生薬認定薬剤師、糖尿病療養指導士、心不全療養指導士のいずれかを取得する。
9年目	得た知識を院内に限らず地域医療に貢献し教育を行う。